本郷台中 LIBRARY

令和５年１０月 No.６
文京区立本郷台中学校
学校司書　　東本沢美

図書館利用案内

開館日時　・平日13:00～16:50
　　・昼休みは図書委員が開館
　　・司書不在日は昼休みのみ開館
貸出冊数　　3冊
返却期限　　2週間

※開館予定は変更することがあります。
※図書館のマナーを守りましょう
※閉館時の本の返却は、返却BOXを利用してください。

１０月の司書在館

日	月	火	水	木	金	土
1	中間考査 2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26 ※学習発表会	27	28
29	30	31				

★黄色は司書がいます。
★開館予定は変更することがあります。

図書館の廊下に掲示している、「先生方のオススメの本ベスト３」はもう見てくれたかな？「この本読んでみたい！」と思ったらぜひ教えてください。

１０月になり、秋が少しずつ深まってきました。
「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」…、色々ありますが図書館では何といっても「読書の秋」です。
ところで皆さんは秋の夜長に長く本を読んでいると、目がショボショボすることはありませんか？私はあります。
そういう場合には「リーディングトラッカー」を使ってみてはいかがでしょう？
リーディングトラッカーとは、読書補助具で文章を集中して読み込む時の道具として利用します。同じ行を何度も読んでしまう、行を飛ばして読んでしまう時にもおすすめです。
９月から図書館のカウンターに置いてあります。（※東本手作り）
中央の、文章をあてる部分の色によって見え方が違います。また、幅の大きさに違いがあるので自分に合ったものを探してみてください。気に入ったら自由に持って帰ってくださいね。

こちらがリーディングトラッカーです

今月の、のはらうた

『版画　のはらうた』詩　くどうなおこ　画　ほてはまたかし
出版　童話屋

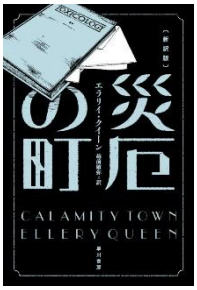
10月のおすすめ

10月7日はミステリー記念日です。
推理小説家、エドガー・アラン・ポーが1849年のこの日に亡くなったことに由来しています。
今月はミステリー小説を集めてみました。

『カトリと眠れる石の街』
東曜太郎/作
講談社

19世紀、スコットランドの都市、エディンバラ。カトリは街の中にジワジワと広がる眠り病の原因を、リズとつきとめようとします。そのうち旧市街が隠している「大きな秘密」が分かってきて…

『災厄の町』
エラリイ・クイーン/作　越前敏弥　訳
早川書房



結婚式直前に失踪したジムが町に戻ってきました。３年の間彼の帰りを待っていた
ノーラと無事に式を挙げようやく幸福な日々が始まったかに見えましたが、ジムの持ち物から
妻の死を知らせる手紙が見つかり…

『掟上今日子の備忘録』
西尾維新/作
講談社

掟上今日子、またのを忘却探偵。すべてを一日で忘れる彼女は事件を（ほぼ）即日解決。
スピーディーな展開と忘却のはかなさ。果たして今日子さんは事件の概要を忘れてしまう前に
解決することができるのでしょうか？

『心霊探偵八雲　沈黙の予言』
神永学/作　鈴木康士/イラスト
KADOKAWA

悔い改めなければ3つの魂が地獄に落ちる…心霊現象が相次ぐ湖畔のペンションに不吉な予言が
告げられます。調査に乗り出す八雲ですが、そこに預言者本人が現れます。台風によって生じた
閉鎖空間で、予言の通りに犠牲者が出て…

『先生と僕』
坂木司/作　双葉社

あなたのまわりのちょっとした事件を、家庭教師の先生とボクが解決します。
こわがりな大学生と、ミステリ大好きの中学生がさまざまな謎に挑むライトミステリ。

『シャーロックホームズの冒険』
コナン・ドイル/作　延原謙　訳
新潮社

近代探偵小説を確立したホームズ物語の第一短編集。赤毛の男が加入した
奇妙な組合のからくりを追う「赤毛組合」他、10編を収録。

※この他にも図書館内に多数展示しています。

※内容紹介・・・TRCのポータルサイトTOOLi－S参考